

北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会
これまでの会議の開催概要

1 令和4年度第2回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会

日 時	令和4年(2022年)8月24日(水) 13:30~15:30
場 所	北見市民会館 1階 1号室
出席者	国、北海道、市町村、公共交通事業者、道路管理者、警察、民間団体、労働組合、学識者、アドバイザー 計39名
議 題	<p>1 報告事項</p> <p>(1) アドバイザー契約の締結について</p> <p>(2) 第1回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会の開催結果について</p> <p>(3) 管内路線概況及び広域での地域公共交通計画作成に向けた現況調査報告書について</p> <p>(4) 高校生アンケートの分析結果について</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会規約(別表)の改正について</p> <p>(2) 北海道オホーツク地域等公共交通計画骨子案について</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画策定に当たっては、地域住民に公共交通の現状を認識してもらう必要がある。 ・ 鉄道については、利用拡大のみならず経費削減や維持に向けた取組も検討している。 ・ 本地域には、高校の統廃合、運転免許を返納する高齢者の増加、公共交通機関の運転手不足等の実態がある。 ・ 若い世代や観光客向けに、路線図や時刻表の改善やインターネットの活用を行うべき。

2 令和4年度第2回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会

日 時	書面開催 令和4年（2022年）9月30日（月）～10月21日（金）
議 題	「北海道オホーツク地域等公共交通計画」原案（一部）について
照会範囲	国、市町村、バス事業者、学識者、アドバイザー
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図表に基準時等を明記すべき。 ・ 「広域での地域公共交通計画作成に向けた現況調査」の調査結果について、記載内容を整理すべき。 ・ タクシーの事業者数等を記載すべき。

3 令和4年度第3回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会

日 時 場 所	（南部）令和4年（2022年）10月21日（金） 10：00～12：00 （北部）令和4年（2022年）10月21日（金） 13：30～15：30 北見芸術文化ホール 2階 大練習室
出席者	国、北海道、市町村、バス事業者、学識者、アドバイザー （南部）計19名 （北部）計20名
議 題	1 「北海道オホーツク地域等公共交通計画」策定に係る基礎資料について 2 第2回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会（書面開催）開催結果について 3 計画原案（計画骨子案5～9）について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材を確保するため、移住施策と連携した取組を盛り込めないか。 ・ 事業者の状況を住民に理解してもらうため、オープンデータ化を進めるべき。 ・ 目標設定の考え方や根拠を整理すべき。

4 令和4年度第1回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会ワーキンググループ

日 時	オンライン開催 (Zoom) 令和4年 (2022年) 12月6日 (火) 14:00~16:00
出席者	北海道、市町村、学識者、アドバイザー 計22名
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度第3回オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会 の開催結果について 2 今後の計画策定スケジュールについて 3 計画原案の課題の確認、基本方針・目標・施策の検討 4 令和5年度の協議会負担金について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の人材不足についてももう少し記載を増やせないか。 ・施策の取組主体に「地域住民」を記載すべき。 ・観光の観点を盛り込めないか。 ・目標設定の考え方や根拠をさらに整理すべき。

5 令和4年度第4回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会

日 時	オンライン開催 (Zoom) 令和4年 (2022年) 12月20日 (火) 14:00~15:30
出席者	国、北海道、市町村、バス事業者、学識者、アドバイザー 計23名
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度第3回 北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会及び第1回ワーキンググループの開催結果について 2 計画原案の検討について 3 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・乗降調査の結果の見せ方を工夫できないか。 ・路線の方針について、地域住民のニーズに見合った表現に整理すべき。 ・路線の維持・確保を考えるに当たっては、まちづくりとの連携を考慮すべき。

6 令和4年度第5回北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会

日時 場所	対面及びオンライン開催（Zoom） 令和5年（2023年）1月25日（水） 13：30～14：30 端野町公民館 1階 多目的ホール
出席者	国、北海道、市町村、バス事業者、学識者、アドバイザー 計30名
議題	1 令和4年度第4回 北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会分科会の開催結果について 2 計画原案の検討について
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・運賃の値上げ等の影響が出る可能性がある。・計画策定後、適宜、見直しを実施すべき。・振興局は、取組の推進に向けて関係市町村の調整等の役割も意識すべき。・輸送人員の減少傾向については、今後もデータを集めて分析すべき。